

関連者間取引「疑惑」

False
虚偽

ウチヤマ・インターナショナル（UI）
に対する貸付「疑惑」

真相

UI（創業家）が、身を切って
フジテックを救った取引の一環

1989年当時、フジテックの窮状（約30億円の純損失を計上する見込みとなり、それが回避できなければ政府関係のエレベーター等の競争入札の資格を失う）を救うため、UIがフジテックから不動産を高価（評価額プラス10%の約65億円）でセール・リースバック。その後2003年に、フジテックはUIからこの不動産を約10億円で買い戻し、結果的にUIは約55億円の譲渡損を出した。その際に、UIとして同不動産を購入した際の銀行借入れの残債の返済原資を、フジテックから借り入れたもの。その借入は2015年に完済。

印象操作を目的とした「虚偽情報の拡散」例

False
虚偽

社員である子息に対する過大給与
及び 大学の学費のフジテックか
らの支払い 「疑惑」

同等職位の他の従業員と同じ水準
の給与しか支払われていない。
ペンシルバニア大学ウォートン校
は学部であり就職前で、その学費
をフジテックは負担していない。

False
虚偽

東山ホームズ関連会社取引
「疑惑」

内山家がからむ関連会社間取引は
ない。

False
虚偽

ドムス麻布104の低廉譲渡「疑惑」

三井不動産リアルティとケン・コー
ポレーションの査定額の平均で売却。
オアシスの言う「7億円」の証拠は
ない。内山家を不当に利する行為で
はない。

False
虚偽

会社の社員を内山私邸の
庭の手入れに使った「疑惑」

フジテックの作業着を着ていたこと
からの単なる捏造。